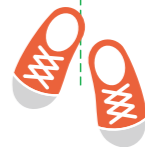


たまたま、行くならこんな施設

このコーナーでは、県内各地の育児や生活、市民活動支援の施設を紹介いたします。「たまたま行くなら」と銘打ちましたが、何回行っても飽きない施設です。

山口市男女共同参画センター



山口市男女共同参画センターは、山口市の男女共同参画推進の拠点として、2009年4月1日に開設されました。市の施設では宇部市に次いで2番目になります。

センターでは団体に対する活動支援や、学習機会・情報の提供、男女共同参画にかかわる相談などを行っています。

7月18日には「壊れた雇用」という労働問題をテーマにした講座が行われました。難解なテーマにもかかわらず30名近い方が受講され、講義終了後には参加者から質問が相次ぎました。

また、料理教室を兼ねた国際交流や異文化交流のパネルディスカッションも行われます。その他にも、健康教室、DV、介護、女性の就労支援、子育てなどの講座も予定されています。

ています。

情報発信では「Live」という情報誌と「センターだより」を発行しています。

「Live」には、毎回テーマに応じた各界の人々の生の声が掲載されています。また、ホームページにもイベントなどの情報をアップしています。

センターのロゴは、協働・交流・ネットワークの各機能をそれぞれ「つながる」「のびる」「ひろがる」というイメージでデザインしたものです。センター入口には、山口市の市木「いちよし」を、トイレには伝統工芸品の大内人形をモチーフにしたデザインが使われています。ぜひ一度足を運んでみられてはいかがでしょうか。(取材:原田)

山口市男女共同参画センター

■利用案内

開館時間：火曜日～金曜日[午前9時～午後9時]
：土曜日・日曜日[午前9時～午後5時]
休館日：月曜日、国民の祝日、12月29日～1月3日
施設：講座室2、視聴覚室1、和室1、相談室1

■所在地

山口市中央二丁目5番1号(山口市市民会館事務所2階)
TEL: 083-934-2841 E-mail: mw3kaku@c-able.ne.jp
HP: http://www.y-djc.com/

■アクセス

最寄り駅：JR山口線山口駅
駐車場：市民会館裏に市営駐車場あり



人財歳時記

山口県で幅広く活躍している人を紹介します



浅海 頼子さん

1928年 広島市に生まれる
1945年 広島通信局勤務
1947年 通信省全国卓球大会出場のため卓球を始める
1948年 通信省全国大会(団体)参加
1950年 東洋工業(現マツダ)へ転職 国民体育大会参加
1961年 山口県に移住
1980年 再び卓球の練習開始
以後、ねんりんピック、世界ベテラン大会、マスターズ、全日本ラージ大会等参加

今回は、第4回日本スポーツグランプリ賞を受賞される、柳井市在住の浅海頼子さんを紹介します。

浅海さんは、世界ベテラン卓球選手権シングルス準優勝、ダブルス優勝など数々の実績を残しています。80歳と伺っていましたが、背筋がピンと伸びた若々しい素敵な女性でした。

彼女の卓球との出逢いは、60年くらい前になります。卓球の全国大会に出場できたら東京に行けると誘われ、一生に一度くらいは二重橋が歩みたいと思ったことが、きっかけだったとか。勤めていた通信局では6名で団体戦に出場し、通信省の全国大会にも参加されました。その後、東洋工業に移り、国民体育大会に3回出場。75歳の時に、横浜で行われた世界大会シングルス(75歳の部)でも優勝されました。

「卓球を長く続けてこられたのは、卓球が好きで練習が苦にならなかったこ



と、健康だったこと、楽しいこと。クラブや、同好会の皆さんが温かいからです。」と優しい笑顔で話されます。

現在、柳井市内の4つの卓球クラブに所属され、その内2つのクラブでは初心者の方と一緒に活動されています。「指導者の方がいらっしやるので、私はお手伝いなの。」と謙遜されていますが、みなさんのお手本となっています。

県内では浅海さんよりも先輩の方々がまだまだ活躍されています。「高齢者や初心者の方にはボールの大きなラージボール卓球がおすすめです。ラリーも続くと楽しいですよ。」と語ってくださいました。

今後の目標は、「健康で一日でも長く、好きな卓球ができること。」とニコリ。浅海頼子さん。今回の受賞を心よりお祝い申し上げますとともに、益々の活躍をお祈りいたします。(取材:花形)

健康づくり

「こころをゆるすと

臨床心理士 今井佳子

「あくあ「疲れた」今日のタッパ飯何にしようかしら」「仕事に追われているなあ」「人に気をつかう毎日」「肩こりがひどいよ」「ギョギョ」「イライラする」いろいろな所でいろんな愚痴が聞こえてきます。そのような時。

「ありがとう」「助かったよ」「これ、おいしい」「感謝しているね」「いつも気をつけてくれて」「頼りになるなあ」なんてことをかけてもらえたら、疲れも吹飛びます。いくつになっても誉めことは嬉しいものです。

とかくマイナス部分には目がいきますが、プラス部分は「できて当たり前」と思っていることが手薄になってしまいがちです。日々「感謝している」「ありがとう」の気持ちを持つことは、ぜひ試してみよう。お互いが気持ちよくなりますよ。

カウンセリングのなかに「コンプリメント(誉める・ねぎらう・認める)」という技法があります。おおいに使ってみましょう。

ただ、わざとらしい誉めことは「いやみ」に聞こえますので、用心。

あつ、そういう私も「コンプリメント」を忘れるところでした。「私のつたない文を最後まで読んでいただき、ありがとうございしました」

Pure Column

ピュアコラム

文 ● 藤原めぐみ

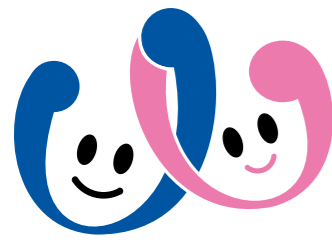
私は結婚を機に退職し、十数年専業主婦だった。子育てが一段落したので、パートを始めた。

ところが夫の早期退職。直後に病気が見つかり働けない。運よく「正社員で働かないか？」と言われ、挑戦した。

正社員の仕事はパートの時とは全く違い、時間内に終わらない時は残業。家事一切を同居の夫の両親と子どもに託して朝から晩まで働いた。帰ったら「飯風呂寝る」私はひと昔前のお父さんのような生活になっていた。ワークライフバランスという言葉はどこへやら。考える余裕もなかった。

今、まさに登り坂を進み出したばかりの私。一年があっという間に過ぎ、二年目からは家事も少しずつできるようになってきた。残業をしなくても仕事が上手に収まるコツをつかんだ。

これからは、仕事ばかりに偏らず上手にバランスをとりながら、家庭も趣味も勉強もボランティアも楽しみながら生活の一部に取り入れていこうと思っ



やまぐち男女共同参画 推進事業者を募集します!

やまぐち男女共同参画推進事業者シンボルマーク

山口県では、男女共同参画に向けた自主的な活動に積極的に取り組む事業者や団体などを「やまぐち男女共同参画推進事業者」として認証し、その活動を支援します。

対象となるのは

山口県内に活動拠点を有し、事業活動を行う全ての事業者や団体等が対象となります。

認証の要件は

次の2項目のいずれにも該当することが必要です。

- 1 男女共同参画に関する取組を行っていること。
- 2 法令に違反する重大な事実がないこと。

県からの支援内容は

- 1 広報による支援
- 2 活動支援
- 3 入札評価による支援
(県内に本店若しくは主たる事務所を有する事業者等に限りです。)

問い合わせ先

詳細についてはホームページをご覧ください



山口県環境生活部男女共同参画課

TEL 083-933-2630 <http://www.danjo.pref.yamaguchi.lg.jp/>

ピュアネットからのアンケート

- 1 あなたは学校で男女共同参画について何か学んだことはありますか?
- 2 男女共同参画を推進するためには、これからの教育においてどんなことが必要だと思いますか?
- 3 ピュアネットを読んだ感想をお聞かせ下さい。
- 4 ピュアネットや財団事業で取り上げてほしいテーマなどをお聞かせ下さい。

応募方法

氏名、住所、年齢、職業、電話番号を記入し、はがき、FAX、Eメールでお送りください。また財団ホームページでもアンケートを行っていますので、ホームページもご利用ください。

ご協力いただいた方から抽選で10名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼントいたします。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

締め切り/平成21年11月30日(月) 消印有効

ピュアネットからのお知らせ

みなさんの声をお待ちしています

ピュアネットは、皆さんと財団を結ぶ情報の「ひろば」です。購入希望図書・ビデオ名、編集についてのご意見、お気づきや質問等、お気軽にお寄せください。

「ピュアネット」定期購読者を募集します。

ピュアネットは、年2回(9月、3月)の発行です。定期購読(無料)をご希望の方は、事務局までお申し込みください。

問い合わせ先

財団法人 やまぐち女性財団

〒753-8501 山口市滝町1番1号

山口県男女共同参画課内

TEL・FAX 083-933-2643

<http://www.yamaguchi-purennet.org>

E-mail purennet@yamaguchi-purennet.org

講師の横顔

やまぐち女性財団では、登録していただいている講師を、団体やグループが行う男女共同参画の研修会へ派遣しています。そうした講師の方々の横顔を紹介していきます。

おかもと さちこ
岡本 早智子さん



プロフィール

山口県男女共同参画審議会委員
防府市男女共同参画審議会会長
シンクロナイズネット副代表
山口県家庭教育学会副会長

専門分野

男女共同参画、(女性問題、DV対策、ワーク・ライフ・バランス、ジェンダー論)、生涯学習、人権教育、生涯現役社会づくり、子育て、家庭教育



校初めの女性校長となりました。退職後、山口県生涯教育センターで所長としてお勤めのかたわら、山口県立大学大学院に入学され、※リカレント教育をテーマに研究。修了後、平成15年4月からは山口県立大学で生涯学習推進室長として、大学の生涯学習を通じた地域貢献の仕組みづくりに、今年3月まで6年間活躍してこられました。まさに、職業、家庭、そして地域に責任を担う生き方を示してくださっています。

現在も三世代同居生活をされています。校初めの女性校長となりました。退職後、山口県生涯教育センターで所長としてお勤めのかたわら、山口県立大学大学院に入学され、※リカレント教育をテーマに研究。修了後、平成15年4月からは山口県立大学で生涯学習推進室長として、大学の生涯学習を通じた地域貢献の仕組みづくりに、今年3月まで6年間活躍してこられました。まさに、職業、家庭、そして地域に責任を担う生き方を示してくださっています。

※リカレント教育
働きながら、学校等で学びなおすこと。

(取材:堀江)

ライブラリー紹介

Purennet Library

やまぐち女性財団では男女共同参画の啓発のため図書&ビデオ(DVD)の貸出しを行っています。

DVD 夢へのパスポート ～まちづくりにかける元気な女性たち～



内閣府男女共同参画局

東京都大田区のNPO法人「男女共同参画おたの」の「団塊世代が「元気」を生み出す街にしたい」という活動を紹介しています。

連続講座を男性達に主体的に企画・運営してもらおう企画をスタート。

団塊世代の男性がどこまで地域にかかわれるのか。男性の地域デビューをどうサポートするのか。男性との距離を縮める妙案に、男性と女性のかかわり方の秘訣がみえてきます。

DVD 体験! 発進! チャレンジ・ストーリー ～まちづくりにかける元気な女性たち～



内閣府男女共同参画局

滋賀県栗東市のNPO法人「びいめ～る企画室」における夢を夢に終わらせない企画と運営の方法を紹介しています。

コミュニティーショップの開業に向けて、体験・発信・チャレンジをキーワードに勇気をもって一歩を踏み出した女性たちの取組みを追っています。

コーチングスタッフを養成することも狙って制作されていますので、地域の活性化を考えておられる方は必見です。

平成21年度

男女共同参画フォーラム

あなたも私もまちの素敵なパートナー

講演会

講師: しゅんぷうてい しょうちゆう 春風亭正朝さん
(落語家・山口ふるさと大使)
講演「ともに思いやり 笑いあう」
古典落語「芝浜」

講演については手話通訳・要約筆記あり



入場無料

託児あり
(要予約)

弁当・
ふるさと
特産品
販売あり

締切
9月25日(金)

平成21年10月10日(土)

10:00~15:00 場所:ルネッサながと(長門市)

第1分科会 男女共同参画の
大会議室 過去・現在・これから

紙芝居上映
萩まちじゅう紙芝居実行委員会会長 しみずあきと 清水明人 さん
コーディネーター みなみのぶたか 金谷天満宮宮司 陽 信孝 さん
助言者 みやけよしこ 山口県立大学国際文化学部教授 三宅義子 さん

紙芝居「萩の女の心意気・菊ヶ浜土塁」女台場」築造物語」を上演し、史実の中での男女共同参画の取組を伝えるとともに、現在も残る慣行等について会場の参加者と一体感を持って男女共同参画の視点から考えます。

第2分科会 笑って元気
リハール室 ～家族の絆 パートナーの絆～

講師 やのたいわ 矢野大和事務所代表 矢野大和 さん
元気の源は、他の人から必要とされているということ。心と心のつながりを通し、身の回りの何気ない出来事から、コミュニケーションやふれあいの大切さについて、「笑って元気」を基調とした「口演」です。

第3分科会 みんながって、
軽運動室 みんなパートナー

講師 とくなが 社会福祉法人 周美会理事長 徳永あけみ さん
ビデオ視聴及び簡単な検査を通じ、人間は「みんなちがうんだ」ということを認めた上で、幸せ感を味わえるパートナーシップのあり方について考えます。

団体等の活動紹介(展示、手づくり体験)

主催:男女共同参画フォーラム実行委員会、山口県、財団法人やまぐち女性財団 共催:萩市、長門市、美祿市
後援:山口県男女共同参画推進連携会議、朝日新聞社、エフエム山口、共同通信社山口支局、産経新聞社山口支局、時事通信社山口支局、中国新聞防長本社、tys テレビ山口、日本経済新聞社山口支局、NHK山口放送局、毎日新聞社、yab 山口朝日放送、山口新聞社、KRY山口放送、読売新聞西部本社

お問合せ・お申込み先 男女共同参画フォーラム実行委員会事務局 〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県男女共同参画課内
TEL:(083)933-2630 FAX:(083)933-2639 メールアドレス a12800@pref.yamaguchi.lg.jp